

第20回 OSSG セミナー



謹啓 時下、先生にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。第20回 OSSG セミナーを下記の通り開催させていただきます。ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、是非ご出席賜りますようご案内申し上げます。 謹白

日時：2026年9月12日(土) 14時00分～18時40分

会場：大阪大学中之島センター 10階ホール

会費：1,000円 (別途、日整会受講料1単位につき1,000円)

一般演題 (14:00～16:00)

座長 大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学 助教 蟹江 祐哉 先生

演題① 『野球選手の頸椎症性筋萎縮症に対し全内視鏡下椎間孔拡大術を施行した一例』

独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院 整形外科 鈴木 望 先生

演題② 『全内視鏡下椎間板焼灼術が有効であった椎間板性腰痛の1例』

社会医療法人大阪国際メディカル&サイエンスセンター 大阪けいさつ病院 整形外科 藤原 弘行 先生

演題③ 『病源性T細胞のリプログラミング～炎症性腸疾患の新規治療開発を目指して～』

大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学 博士課程 松岡 春樹 先生

演題④ 『二光子励起イメージングを用いた in vivo 骨芽細胞による骨形成動態の可視化』

大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学 博士課程 丹澤 俊樹 先生

演題⑤ 『外科医による手術ナビゲーションシステムの開発とロボティクスへの展開』

大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学 博士課程 阪本 将希 先生

演題⑥ 『筋肉老化メカニズムの分子レベルでの解明とヒトへの応用』

大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学 博士課程 吉村 長晃 先生

製品紹介 (16:30～16:40) 旭化成セラピューティクス株式会社

特別講演① (16:40～17:40)

座長 大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学 講師 藤森 孝人 先生

「脊椎疾患に対する診断と治療

－脊柱変形および脊椎腫瘍に関する当科での検討－」

演者 金沢大学 整形外科学講座 教授 出村 諭 先生

特別講演② (17:40～18:40)

座長 大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学 助教 古家 雅之 先生

「成人脊柱変形に対する低侵襲脊椎手術の到達点

－骨粗鬆症時代における術式進化と治療戦略－」

演者 関西医科大学 整形外科学講座 准教授 石原 昌幸 先生

学術講演は「日本整形外科学会専門医資格継続単位」に認定されています(受講料 1単位 1,000円)

特別講演①：1単位〔5〕骨・軟部腫瘍 〔7〕脊椎・脊髄病 SS

特別講演②：1単位〔4〕代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む) 〔7〕脊椎・脊髄病 SS

共催 特定非営利活動法人大阪脊椎脊髄グループ／旭化成セラピューティクス株式会社
ハイリッジ・メディカル・ジャパン合同会社／ナカシマヘルスフォース株式会社